

授業科目名 ( 英文名 )	応用化学概論	科目区分 対象学生	
単位数	2.0	開講年次・ 学期	1年次・後期
担当教員	川瀬 毅 中村 光伸	所属	工学研究科
オフィス・場所		連絡先	
講義目的及び到達目標	応用化学を理解するための基礎を学ぶ。		
講義内容・授業計画	<p>講義内容 前半は応用化学概論Ⅰの続きを行う。後半は各教授の専門分野の概説を行う。</p> <p>授業計画</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 化学平衡 (中村)</li> <li>2. 反応速度 (中村)</li> <li>3. 酸と塩基 (中村)</li> <li>4. 酸塩基滴定 (中村)</li> <li>5. 酸化と還元 (中村)</li> <li>6. 電池 (中村)</li> <li>7. 試験 (中村)</li> <li>8. 機能有機化学 (川瀬)</li> <li>9. エネルギー材料化学 (松尾)</li> <li>10. 物質計測化学 (村松)</li> <li>11. 生命化学 (今高)</li> <li>12. 高分子化学 (川月)</li> <li>13. 生物有機化学 (山名)</li> <li>14. 環境生物工学 (武尾)</li> <li>15. 総括 (川瀬)</li> </ol>		
テキスト	第1～7回、「理工学系の基礎化学」、中村 潤児・神原 貴樹 著、化学同人 第8～15回、特に指定しない		
参考文献			
成績評価の基準・方法	<p>成績評価の基準 応用化学を理解するための基礎を理解した者に単位を授与する。到達度に応じてSからCまで成績を与える。</p> <p>成績評価の方法 提出レポート(20%)、試験(80%)等において総合的に判断する。</p>		
履修上の注意・履修要件			
実践的教育	該当しない		
備考			